

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03(3581)6211(代表)
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

党埼玉県第3選挙区支部長に きかわだひとし衆院議員を選任



総務省資料より抜粋。赤太ライン内の黄色部(川口市神根支所管内、安行支所管内一部、戸塚支所管内、越谷市全域)が新たに埼玉3区となります。詳しい住所などは裏面をご覧ください。

きかわだひとし 特集号

公職選挙法の一部を改正する法律(区割り改定法)が令和4年11月28日に公布され、同年12月28日から施行された。この法改正により、次の衆院総選挙から旧埼玉2区だった川口市の神根支所管内、安行支所管内の一部、戸塚支所管内は、越谷市とともに新しい埼玉3区となる。

党本部は法改正を受け、新しい党埼玉県第3選挙区支部長に、旧埼玉3区選出のきかわだひとし(黄川田仁志)衆院議員を選任した。きかわだ衆院議員は、4期連続当選。外務大臣政務官や内閣府副大臣(経済財政政策担当)を歴任し、現在、衆院外務委員長を務める。外交・安全保障政策に精通するほか、国会議員では数少ない海洋政策のエキスパートで、わが国の海洋安全保障政策や海洋資源開発に尽力する有望株だ。本号外では、新たな党埼玉県第3選挙区支部長のきかわだひとし衆院議員を特集する。



旧埼玉2区
選挙区支部長

新藤 義孝 衆院議員から地域の皆さまへ

昨年11月の公職選挙法の改正により、戸塚・神根地区および安行慈林の一部地域の皆さまの衆議院選挙区が新3区に変更されました。長年にわたりご支援いただいている皆さまとご一緒できなくなることは、まさに身を削られる思いです。一方で、地域への思いは変えることなく、今後も「きかわだひとし」と共に精一杯お手伝いさせていただきます。「きかわだ」さんは、自民党が野党時代に、私が委員長として進めた埼玉県連公募委員会で、数ある候補者の中から選考した海洋政策の専門家です。現在は、衆議院外務委員長として、わが国外交政策の取りまとめにあたり、党においては、私が委員長を務める宇宙・海洋開発特別委員会の事務局長として、実力をいかに発揮してくれています。国を思う熱い情熱と実行力あふれる「きかわだ」さんが、新たな選挙区において「川口の元気づくり」に大活躍してくれることを確信し、責任をもってご紹介させていただきます。「きかわだひとし」さんの政治活動にご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。



新埼玉3区
選挙区支部長

きかわだひとし 衆院議員から地域の皆さまへ

衆院外務委員長のきかわだひとしです。川口市神根支所管内と安行支所管内の一部、戸塚支所管内が、越谷市とともに、私の選挙区である新埼玉3区になることが決定しました。私は、新藤義孝衆院議員が自由民主党埼玉県支部連合会の会長だった際に行われた衆院議員候補予定者を決定する公募に応募し、旧埼玉3区の支部長となりました。現在4期目の衆院議員です。新藤義孝先生には、議員になる前から、多くのご指導、ご助言をいただいております。今回の区割り改定に伴い、新藤義孝先生をはじめ、奥ノ木信夫川口市長、立石泰広埼玉県会議員、永瀬秀樹埼玉県会議員、自由民主党川口市議会議員団の皆さま、自由民主党川口支部役員および党員の皆さまなど、関係の皆さまのご指導を賜りながら、川口市内で活動を始めたい所存です。末永く、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

新たに埼玉3区になる地区【川口市内関係】※川口市資料抜粋

住 所
川口市大字安行領根岸1～289・677～686・741・745～839・918～3583・3585・3638～3644・3838～3878・3880～
川口市大字安行領在家1～112・117～225・283～351 川口市大字安行領根岸840～917 川口市大字神戸658～ 川口市大字道合1～921・1239～
川口市大字新井宿629～ 川口市大字安行領根岸3645～3837・3879 川口市大字神戸1～657 川口市大字西新井宿 川口市大字道合922～1238
川口市大字赤芝新田 川口市大字石神
川口市大字赤山 川口市大字新井宿1～628 川口市大字安行慈林614～629
川口市大字木曽呂1～1312・1314～1335・1337～1340・1342～1364・1366～1368・1373～1391・1400～1408・1410～1418・1428～1449・1451～1458・1463～1466・1469～1472・1474～1476・1480～1485・1489～1491・1525～1527 川口市大字源左衛門新田 川口市大字東内野
川口市大字西立野 川口市戸塚5丁目及び6丁目 川口市戸塚南1丁目、2丁目、3丁目、4丁目及び5丁目1番1号～23番5号・23番21号～25号
川口市戸塚東1丁目、2丁目、3丁目及び4丁目
川口市大字久左衛門新田 川口市大字長蔵新田 川口市大字藤兵衛新田 川口市戸塚境町 川口市戸塚鉄町 川口市長蔵1丁目、2丁目及び3丁目
川口市戸塚1丁目、2丁目、3丁目及び4丁目 川口市北原台1丁目及び2丁目 川口市戸塚南5丁目23番6号～20号・24番
川口市東川口1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、5丁目及び6丁目
川口市大字行衛 川口市大字差間 川口市北原台3丁目 川口市差間1丁目、2丁目及び3丁目

詳しくは川口市ホームページをご覧ください▶



きかわだひとし氏の政策5本柱

日本を守る・世界の平和に貢献する

外務大臣政務官や衆院外務委員長の経験を生かし、自由で開かれたインド太平洋戦略の下、多国間主義や国際協調を掲げた外交を進め、世界をリードします。

日米安保体制の堅持と自ら国を守る体制を整えるため、領土・領海・領空の保全のための国内法の整備、憲法改正に積極的に取り組みます。

成長戦略を支えるための積極財政の推進

経済財政担当の内閣府副大臣を務めた経験を生かし、積極的かつ機動的な財政出動で市場の有効需要を増やし供給力を上げ、経済成長を促すことで、財源を生み出し、国防や福祉、教育などの重要政策を推進し、国民生活の安定を目指します。

海洋国家・日本を力強く推進

四方を海に囲まれた日本だからこそ、海洋を戦略的に利用した国づくりを進めなければなりません。安全保障の観点から、日本の深海などに存在する海洋資源（レアアース泥、レアメタルおよびメタンハイドレートなど）の開発を国家プロジェクトとして推進します。また、海洋環境研究の経験を生かし、海洋環境の保全に努めるほか、領海を守るために、海上保安庁の組織力強化および海上自衛隊との連携促進に取り組みます。

少子高齢化対策推進・新しい社会像や価値観を反映

保守政治家として日本の伝統や文化を大切にしつつ、少子高齢化やひとり親世帯、単身者など小さな家族の厳しい現実を踏まえ、多様化する家族形態や働き方に適した社会保障システムの構築などに取り組みます。また、国際的に加速する新しい社会像や価値観を踏まえ、さまざまな分野でのデジタル化の推進、生きる力を育むための教育制度づくりに取り組みます。

国土強靱化による強さとしなやかさを備えた国づくり

首都直下地震やゲリラ豪雨、大型化する台風などに備えるため、人命、経済、社会への被害を最小化し、また被災しても迅速に回復できる国づくりを継続的に進めます。必要な道路の新設・改良や橋梁の維持・修繕、河川の改修、公共施設の老朽化による建て替えなど、インフラ整備を推進します。

奥ノ木 信夫
川口市長立石 泰広
埼玉県会議員永瀬 秀樹
埼玉県会議員私たちも新埼玉3区選挙区支部長
きかわだひとし衆院議員と共に活動してまいります

自由民主党川口市議会議員団



衆院本会議での委員長報告の様子

菅義偉前総理にも
ご指導いただいておりますきかわだひとし
衆院議員プロフィール公式
ホームページ

Facebook



Instagram



Twitter

昭和45（1970）年生まれ。現在52歳。東京理科大学理工学部土木工学科卒。米国メリーランド大学大学院沿岸海洋環境科学プログラム修了（理学修士取得）。大阪大学大学院工学研究科土木工学専攻博士後期課程単位取得退学。

民間企業勤務を経て、（財）環日本海環境協力センターに出向し、国連環境計画の主任研究員に就任。日本海の環境を守るため、ロシア・中国・韓国との調整に奔走する。その後、真の海洋国家・日本をつくるため、（財）松下政経塾を経て、海洋政策研究財団（現笹川平和財団海洋政策研究所）研究員となる。

平成23（2011）年に自由民主党埼玉県第三選挙区支部長に就任。翌年12月の第46回衆院議員選挙で初当選し、その後4期連続当選を果たす。

第三次安倍改造内閣で外務大臣政務官、第一次岸田内閣および第二次岸田内閣で内閣府副大臣（主に経済財政政策、コロナ対策を担当）を歴任。現在は、衆院外務委員長。初当選以来、党海洋総合戦略小委員会事務局長を務め、日本の海洋政策をリードしている。

【身長】182cm【体重】77kg【家族】妻、長女と越谷レイクタウンに在住

【趣味】剣道（二段）、空手、野球、落語、スキューバダイビング【特技】餅つき

問い合わせ先：自由民主党埼玉県第三選挙区支部 越谷市越ヶ谷1-13-2-2階 電話048-962-8005 FAX 048-961-8905